

「カンボジア結核対策スタディツアー2017」報告

2017年12月11日(月)に成田に集合して結団式、打合せ行い、12日(火)～16日(土)に現地に滞在して帰国したカンボジア結核対策スタディツアーは、参加者5名、引率3名の全8名により実施されました。

カンボジアにおける結核対策プロジェクト実施紡績工場(プノンペン市内)と郊外プレイヴェン州のピアレン医療圏視察、JICA現地事務所と在カンボジア日本国大使館表敬訪問、国立保健科学大学、健診・検査センター視察、カンボジア国立結核センター視察、カンボジア結核予防会・婦人会との交流、内戦の傷跡を伝える博物館視察等のプログラムを完了し、見聞を広めました。

複十字シール募金による結核対策国際協力事業の現場を実際に目で見て、肌で感じ、今後の運動の活性化につなげるツアーとなりました。



カンボジア結核予防会、婦人会との交流



在カンボジア日本国大使館を表敬訪問(中央は堀之内特命全権大使)